



本庄川ダム



兵庫県洲本土地改良事務所

〒656 兵庫県洲本市塩屋2丁目4-5
TEL 洲本 (0799) 22-3541(代)
内線 396~397

平成9年3月作成

本庄川ダムの事業概要

1. 事業の目的

本地区は淡路島南部の紀伊水道に面した三原郡南淡町阿万地内に位置し、温暖な気候に恵まれた全国でも有数の農業地域であり、三毛作体系が確立された集約的な農業が営まれている。

淡路島は地形上、河川流路が短く、山間地の降水は短時間に平野部の農地に集中し、毎年のように洪水や湛水の被害を受けている。

一方で、普段の河川水量は乏しく、農業用水並びに飲料水は慢性的な不足状態となっている。

本地区も、本庄川の洪水に幾度も見舞われるとともに、かんばつによる被害もたびたび受けている。

そこで、本庄川上流に洪水調節、かんがい用水並びに水道用水の供給を目的として、兵庫県と淡路広域水道企業団の共同事業による多目的ダムを建設し、農業経営の安定と生活用水の確保を図るものである。

2. 事業の構成

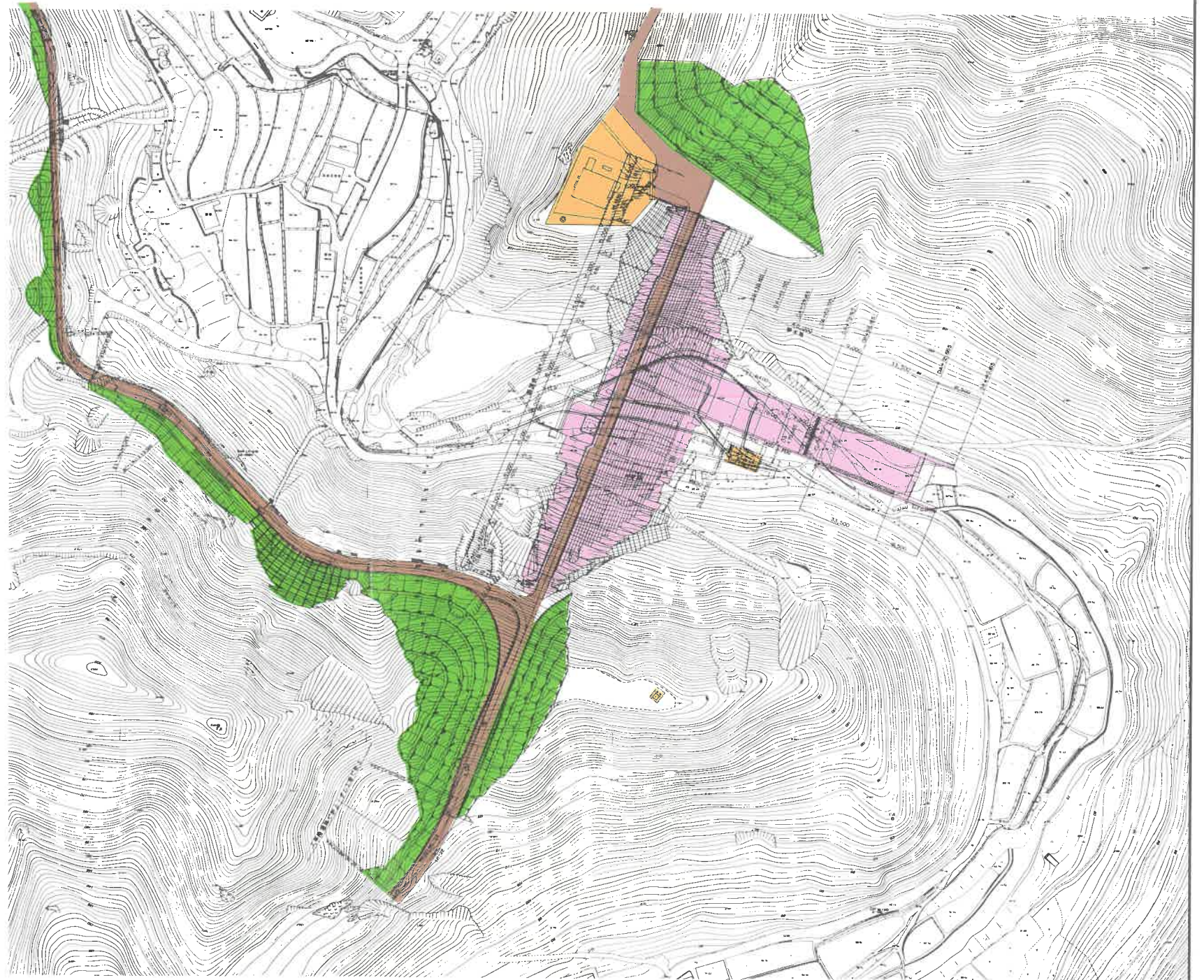
| 防 災 ダ ム 事 業 | |
|-------------------|---|
| アロケーション比率 | 55.1% |
| 受 益 面 積 | 217.9ha |
| 洪 水 調 節 | ダ ム 地 点 60m ³ /s→10m ³ /s 計画地点(天神橋) 100m ³ /s→60m ³ /s |
| 受 益 戸 数 | 409戸 |
| 事 業 主 体 | 兵 庫 県 |
| 負 担 区 分 | 国 55.0% 県 45.0% |
| 県 営 かん がい 排 水 事 業 | |
| アロケーション比率 | 25.1% |
| 受 益 面 積 | 246.9ha |
| 基 幹 作 物 | 水稻・玉ねぎ・レタス |
| かんがい期間 | 水田：6/21～9/20 畑：通年 |
| 受 益 戸 数 | 419戸 |
| 事 業 主 体 | 兵 庫 県 |
| 負 担 区 分 | 国 50.0% 県 25.0% 地元 25.0% |
| 水 道 用 水 供 給 事 業 | |
| アロケーション比率 | 19.8% |
| 供 給 量 | 2,000m ³ /日 |
| 事 業 主 体 | 淡 路 広 域 水 道 企 業 団 |

3. ダム計画諸元

| ダ ム | |
|----------|--------------------------|
| 河川名 | 二級河川 本庄川 |
| 位置 | 三原郡南淡町阿万上町 |
| 型式 | 重力式コンクリートダム |
| 堤高 | 47.65m |
| 堤頂長 | 184.00m |
| 堤頂幅 | 5.00m |
| 最大敷幅 | 42.07m |
| 上流面法勾配 | 1 : 0.0 |
| 下流面法勾配 | 1 : 0.80 |
| 堤体積 | 105,300m ³ |
| 非越流部標高 | EL 123.65m |
| 越流部標高 | EL 120.15m |
| 基礎岩盤標高 | EL 76.00m |
| 貯 水 池 | |
| 集水面積 | 3.4km ² |
| 湛水面積 | 0.12km ² |
| 総貯水容量 | 1,720,000m ³ |
| 有効貯水容量 | 1,610,000m ³ |
| 洪水調節容量 | 900,000m ³ |
| 利水容量 | 710,000m ³ |
| 堆砂容量 | 110,000m ³ |
| 設計洪水位 | EL 122.15m |
| サーチャージ水位 | EL 120.15m |
| 常時満水位 | EL 111.65m |
| 計画堆砂位 | EL 100.55m |
| 放 流 施 設 | |
| 常用洪水吐 | 放流管 φ1,400mm × 1門 |
| 非常用洪水吐 | クレスト自由越流12.5m × 2門 |
| 取 水 施 設 | |
| 取水設備 | シリンダーゲート φ600 |
| 放流設備 | ジェットフローゲート φ450×1 φ100×3 |

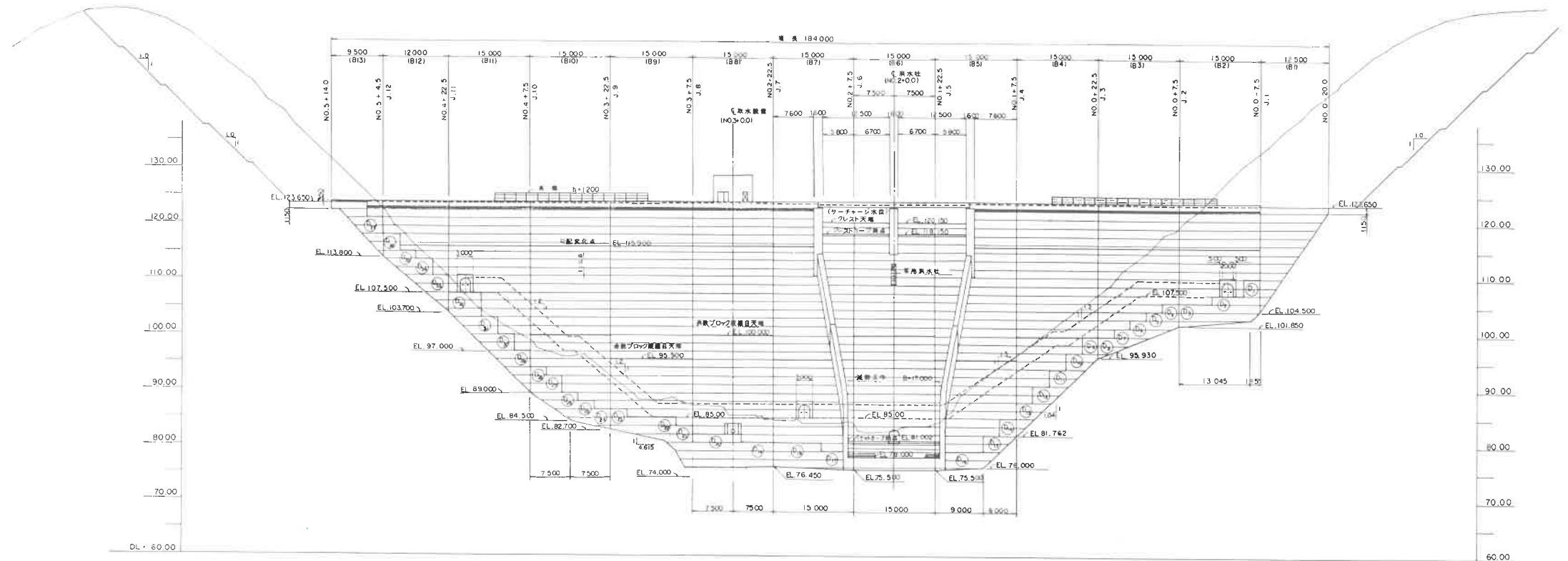
4. 本庄川ダム平面図

S = 1 : 2000

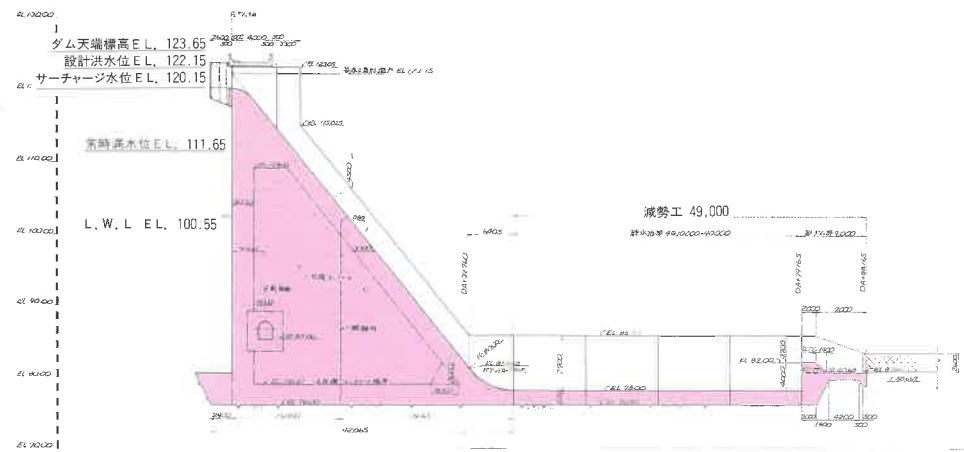


5. 工事計画

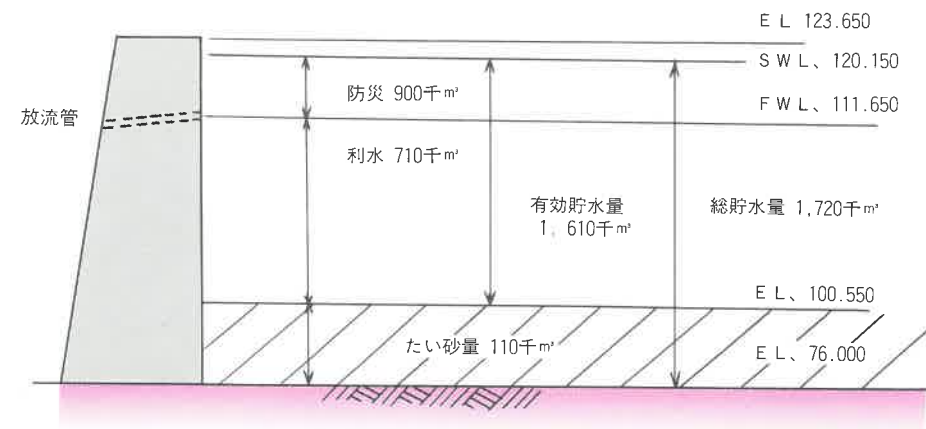
堤体下流面図



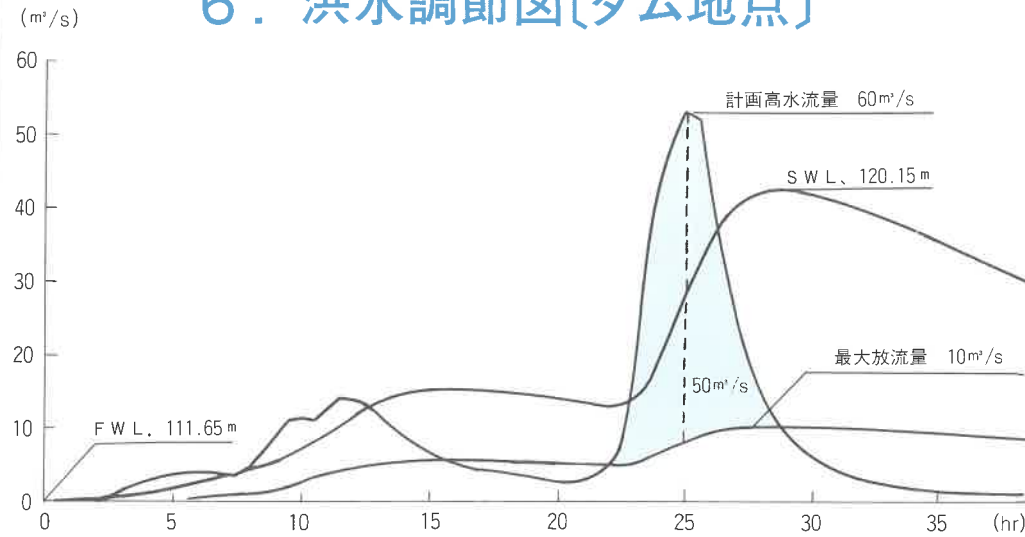
堤体断面図



貯水池容量配分図



6. 洪水調節図〔ダム地点〕

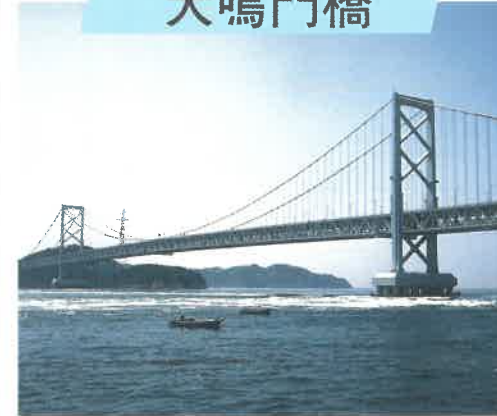


7. 事業経過

| | |
|------------|----------------------------------|
| 昭和50～53年度 | 淡路地域整備推進委員会、島内水資源開発調査 |
| 53. 1. 18 | 奥河内(本庄川)ダム建設促進委員会結成 |
| 53. 4. 4 | 三原郡水資源対策委員会結成 |
| 53. 12. 1 | 三原郡ダム建設促進委員会結成 |
| 54～57年度 | 調査、測量、ダム計画樹立 |
| 57. 2. 1 | 淡路広域水道企業団発足 |
| 59. 2. 10 | 淡路広域水道用水供給事業認可 |
| 60. 5. 16 | 防災ダム事業、県営かんがい排水事業採択 |
| 60. 9. 30 | 本庄川ダム建設準備委員会結成 |
| 60. 10. 14 | 防災ダム事業、県営かんがい排水事業確定 |
| 62. 8. 18 | 用地委員会発足 |
| 62. 9. 21 | 基本協定書締結(兵庫県一水道企業団) |
| 62. 12. 3 | ダム補償協定書締結 |
| 63. 3. 28 | 阿万財産区用地締結 |
| 63. 11. 30 | 工事用道路着手 |
| 平成 2. 3. 9 | ダム建設工事契約(工期 平成2年3月12日～平成6年3月25日) |
| 2. 5. 23 | 起工式 |
| 3. 6. 12 | コンクリート打設開始 |
| 3. 10. 14 | 定礎式 |
| 4. 6. 10 | コンクリート6万m ³ 打設式 |
| 5. 4. 9 | コンクリート打設終了 |
| 6. 3. 25 | ダム建設工事完成 |
| 7. 11. 1 | 試験湛水開始 |

南淡町の見どころ

大鳴門橋



淡路島の門崎と大毛島の孫崎を結ぶ吊橋で、主塔の間が876m、全長1,629m、東洋一の吊橋で、主塔の高さは、海面から144mで、橋の下は1万トン級の船舶でも通れるように41m以上の空間を確保しています。鳴門海峡は、瀬戸内海の入口にあたり、波潮流、風など、また南風による太平洋のうねりと自然力が大きく、春秋の大潮時には潮の速さは11ノットにもおよびます。

灘黒岩水仙郷



諭鶴羽山地が海岸へドッとなだれ落ちる45度の急斜面約7ヘクタールに500万本以上も野生の水仙が深緑のジュータンに可憐な白い花をぽっかり浮かばせて群生しています。

若人の広場

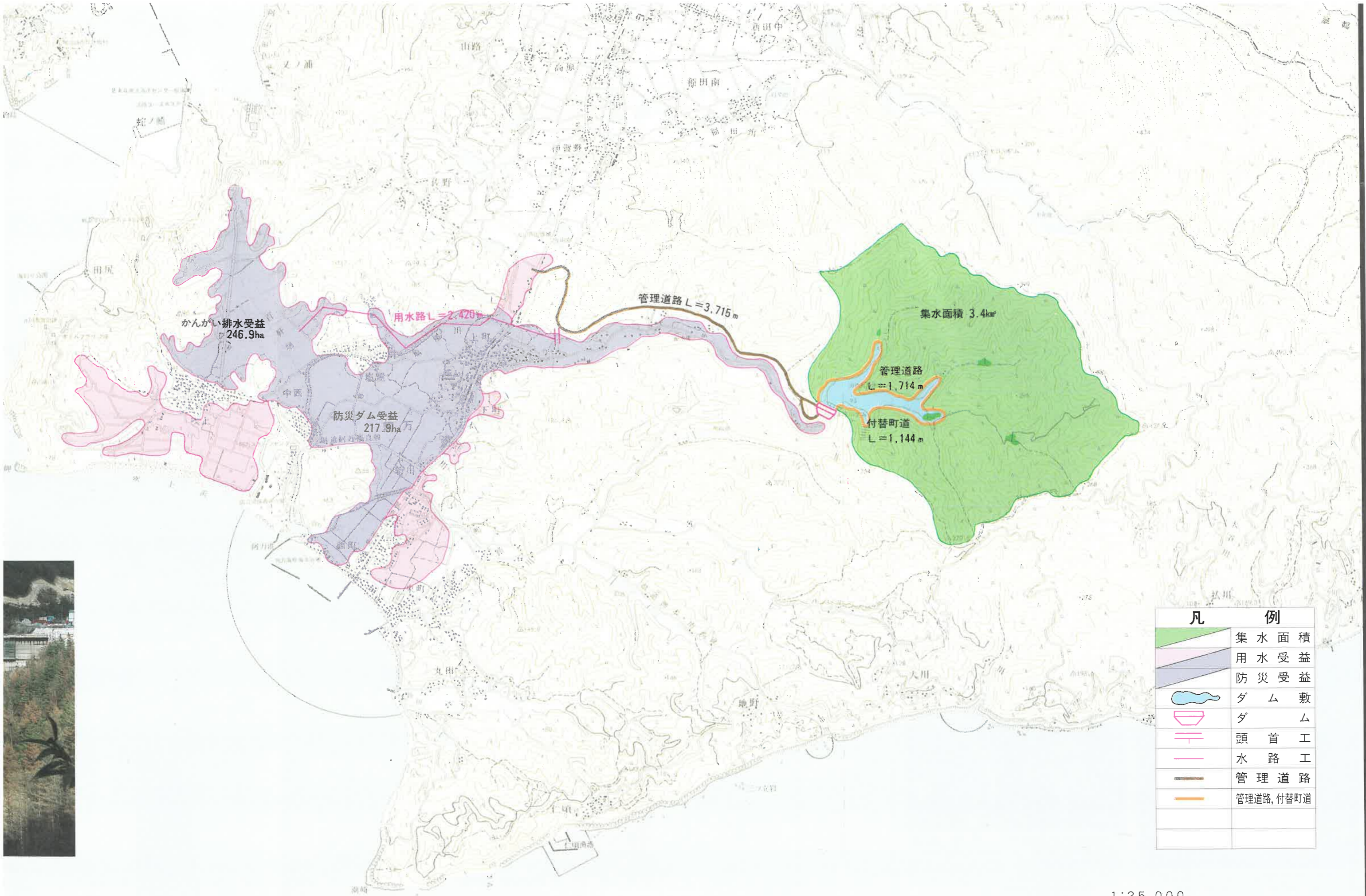


第二次世界大戦当時、400万人におよぶ学窓にあった若人は様々な形で戦争に巻き込まれ、再び平和に至ったとき、20万人の青春がはかなく消えてしまいました。戦争のもたらす悲愴は、二度と起すまいという願いから「戦没学徒徒記念若人の広場」が、未来への希望と平和への願いをこめて建設されました。

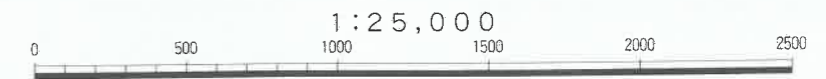
淡路人形



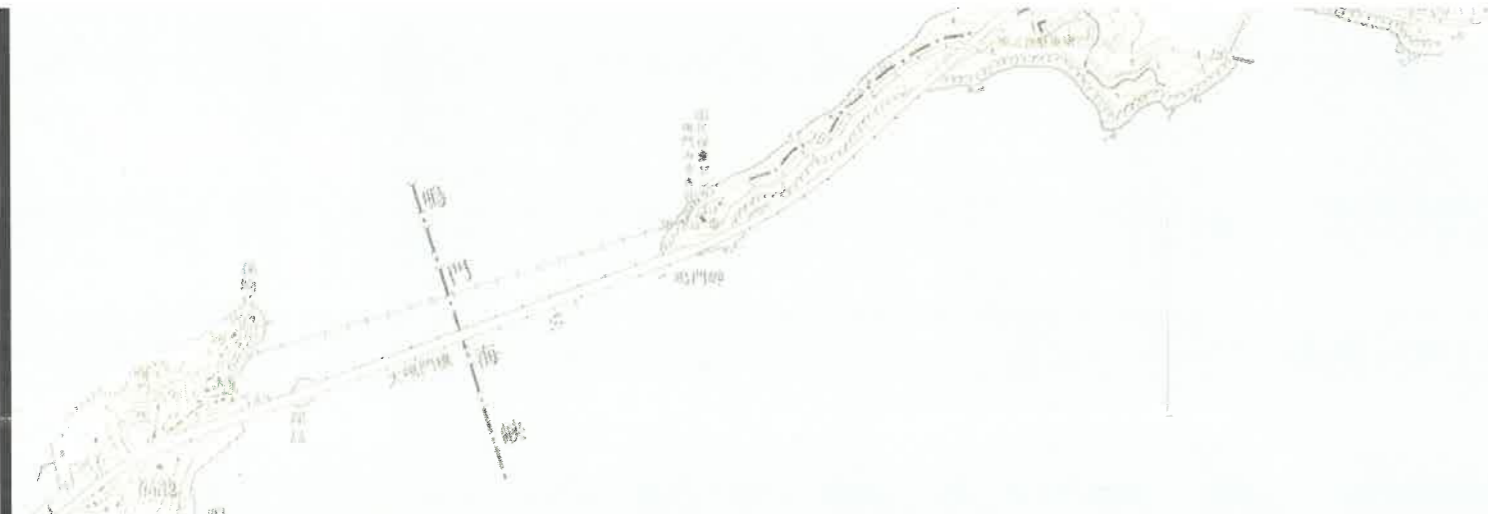
国の重要無形民俗文化財の指定を受けた伝統芸能、淡路人形浄瑠璃の常設館。文楽に比べて人形が大きく、素朴で力強く、喜怒哀楽の表情も大きい。



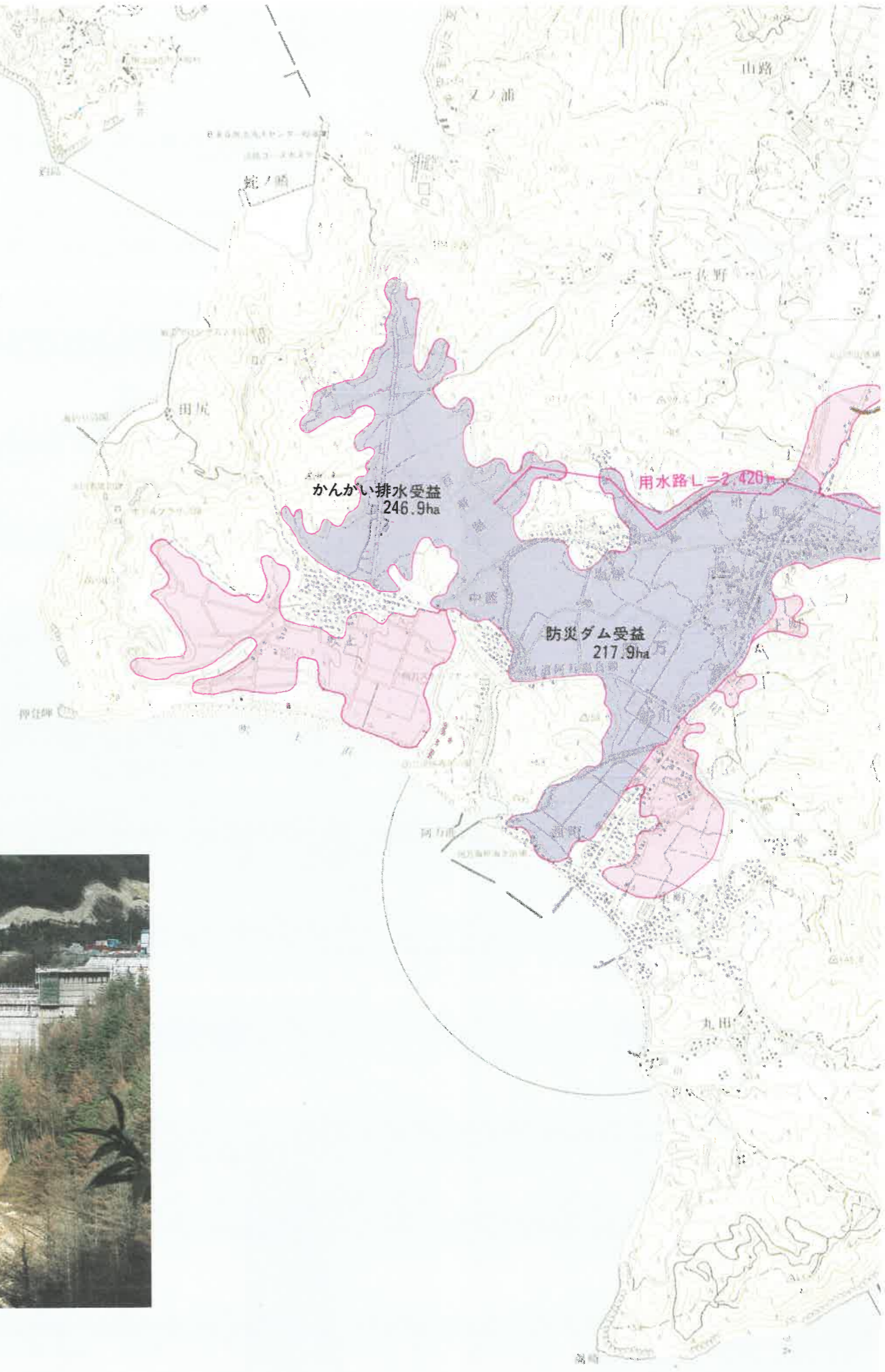
| 凡 例 | |
|-----|------------|
| | 集水面積 |
| | 用水受益 |
| | 防災受益 |
| | ダム敷 |
| | ダム |
| | 頭首工 |
| | 水路工 |
| | 管理道路 |
| | 管理道路, 付替町道 |
| | |
| | |



この地図は、建設省国土地理院長の承認を得て、同院発行の2.5万分の1地形図を複製したものである。承認番号(平5近複、第24号)



用水区域における三毛作状況



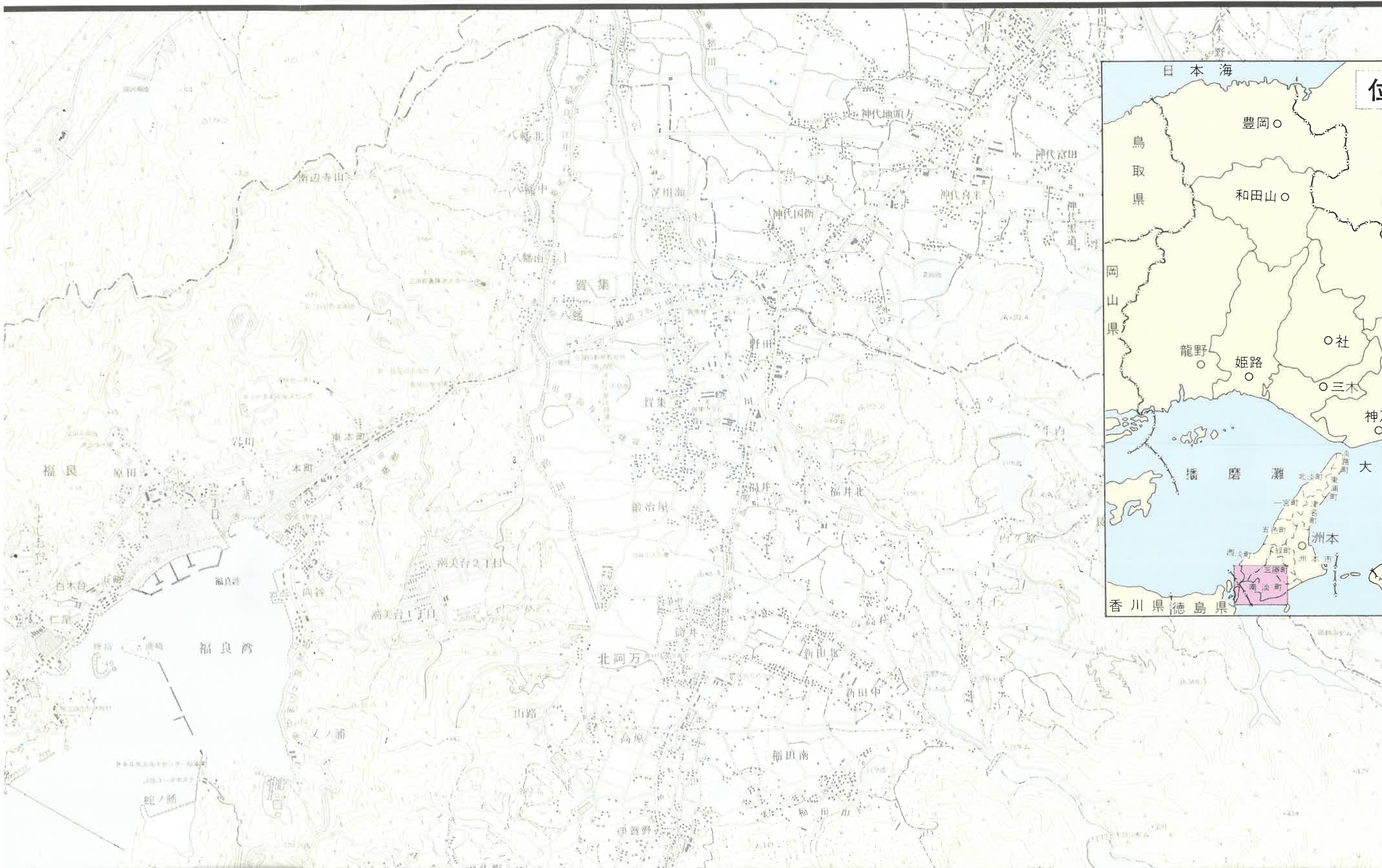
防災区域における湛水状況



本庄川ダム施工状況 (平成4年12月末)

本庄川地区計画一般図





位

日本海

豊岡○

和田山○

鳥取県

岡山県

龍野○

姫路○

○社

○三木

神戸○

大洲市

北条町 東通町 一宮町 津名町

五石町 洲本市

西条町 三原町

南淡町

香川県 徳島県